

## 令和5年度 第3回安城市市民参加推進評価会議 議事要旨

日時	令和6年3月19日(火) 午前10時～午前11時	
場所	安城市役所本庁舎3階 第10会議室	
出席者	委員	小鹿副会長、居安委員、河方委員、土井委員、深津委員、今永委員、菊地委員、稲垣委員、今委員 (欠席：寺田会長)
	事務局	長谷部市民生活部長、早水市民協働課長、浅井市民協働係長、市民協働係職員(杉浦、幸田、近藤、島)
次第	1 市民憲章唱和 2 副会長挨拶 3 議題 (1) 市民参加対象事項の評価について (2) 市民参加を求めない事項について (3) 対象事項以外の市民参加について 4 その他	

### 今回の会議の目的

- ・令和6年度における市民参加対象事項の取組予定の確認・評価

### 議事要旨

(司会)

本日は、お忙しいところ安城市市民参加推進評価会議にご出席いただきありがとうございます。

本日の会議におきましては、環境に配慮するとともに、働きやすい職場環境づくりの一環として、軽装(ノーネクタイ等)で出席しておりますので、ご理解をお願いいたします。

それでは、本日の委員の出席状況についてご報告させていただきます。本日、寺田会長は小学校の卒業式に出席されるため、ご欠席です。ただいまの出席委員は安城市市民参加条例施行規則第11条第5項に規定します委員の半数以上に達しており、会議は成立しておりますことをご報告させていただきます。

それでは、ただ今から令和5年度第3回安城市市民参加推進評価会議を開催いたします。

#### 1 市民憲章唱和

次第1「市民憲章唱和」 市民憲章の唱和を行いますので、ご起立をお願いいたします。なお、市民憲章については、机上に印刷したものがございますのでご覧ください。

(司会)

ありがとうございました、ご着席ください。

続いて、次第2「副会長挨拶」小鹿副会長よりご挨拶をお願いいたします。

## 2 副会長挨拶

今日はお忙しいところ市民参加推進評価会議にご参加いただきありがとうございます。欠席の寺田会長に代わりご挨拶申し上げます。今回、六つの市民参加対象事項がありました。それについて、皆さんから評価をいただきましてありがとうございます。

初めての評価で、シートへの記入はいかがでしたでしょうか。正直、私は結構戸惑いました。限られた情報の中でどのように評価をし、その基準を自分の中にどのように作っていけばいいのか、結構迷い悩みました。そういった思いが、皆さんの寄せられた意見や質問からも感じられました。

他市はどのような評価をしているだろうかと、インターネットでいろいろと検索してみました。点数がこれでいいのかどうかも含めて調べてみたのですが、なかなか検索にかかりませんでした。最近知りましたが、愛知県では、この評価会議自体が非常に少なく、中でも、点数制の評価をしているのは、安城市のみでした。とても先進的な取組を安城市がしていて、驚きを感じ、また、やりがいも感じております。こういった先進的なやり方で、市民参加をさらに進めるためのフィードバックになるような評価に努めていきたいと思っております。

今日もいろいろ審議があると思いますが、こういった内容を活かして、市民協働課と一体となって、市民参加が進むように進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。限られた時間ですが、活発にご審議のほどよろしくをお願いいたします。

(司会)

それでは、次第3「議題」に移らせていただきます。

委員の皆さまにおかれましては、ご発言をする場合、必ず挙手をしていただき、指名された後、マイクを持ってご発言いただくようお願いいたします。

ここからの進行は、小鹿副会長をお願いいたします。

## 3 議題(1)「市民参加対象事項の評価について」

(副会長)

それでは、議事を進めさせていただきます。議題(1)「市民参加対象事項の評価について」、事務局より説明をお願いします。

事務局にお願いですが、以前私達に配られたこの調査シートから強化された内容があれば、そこの強調をお願いいたします。

(事務局)

【資料の確認】

【令和6年度市民参加対象事項の評価の流れ 説明】

【評価・意見にあたっての留意事項 説明】

【対象事項の評価の進め方 説明】

(事務局)

【対象事項 1～6 説明】

(副会長)

ただいま事務局から説明がありました。以前配られた資料に対しての補強された点もいろいろありました。毎回何人であるなど、皆さんから出された意見や質問に対しての回答を反映した内容がさらに盛り込まれていたと思います。

随分内容も変わっているところもあります。それを踏まえて、評価の変更を希望したいという方がいらっしゃれば、ご意見とその理由について、ご発言をお願いします。過去にそういう例もあったそうです。また、分からなかったことなどに対して回答がありましたので、その回答に対して評価を考慮した場合に、変更したいということがあればお願いいたします。

(委員)

No. 4の地域計画の策定についてです。内容を書面で拝見しただけでは評価しきれずに、「要見直し」としましたが、ご説明を受けまして、こちらを「おおむね適切である」に変更したいです。

(副会長)

×から△へ変更ということで、「要見直し」から「おおむね適切である」に変更ですね。理由をもう一度お願いします。

(委員)

書面では、市民の方への説明会がしっかりとあるのか、市民が参加するような内容のご説明があるのかが読み込めなかったもので、今回のご説明を受け、変更させていただきたいです。

(副会長)

お一人変更がありました。No. 4の地域計画の策定については、非常に情報量が足りなくて、資料4の4番のように、一般市民が参加できる内容なのかという質問に対して回答もあったかと思います。他にいかがでしょうか。

(委員)

それぞれの参加の手法の中でワークショップがいくつかあります。例えば、No. 1の庁舎整備基本構想のワークショップという、具体的にどういうことをされる

のでしょうか。

(事務局)

№. 1の行政課のワークショップでは、資料1に記載がありますように、内容は現庁舎の課題抽出と、庁舎に求めること、庁舎整備の手法についての話し合いの場となっています。こちらに書かれている以上のことは把握できていませんが、これは令和6年度に実施するため、今後内容を詰めていくと思います。

(副会長)

はい、ありがとうございます。よろしいでしょうか。

(委員)

話し合いの場ということで理解ができました。ありがとうございました。

(副会長)

先ほどお話したように、№. 4の地域計画の策定については、非常に情報量がなくて、各地域から市の計画になっているという流れが見えなかったのですが、資料4の回答を見て、ここでようやくなぜ市民参加の手法に入っているのかが理解できたように思います。

(副会長)

私も評価の変更をお願いします。№. 2の安城市図書館運営基本計画の改定で、私は「要見直し」という評価をつけさせていただきました。資料4の7ページ、8ページです。10番にありますように、ワークショップが1回しかなく、それで十分な回答が得られるか検討が欲しいということ、回収率も書かれていないため、それでは評価するのに非常に困るということを書かせてもらいました。すると、複数回開催するよう検討するとか、前年度の実績回収率で報告を明記するという回答もいただきました。

他にも、パブリックコメントは、今回の市の広報では三つぐらい提出件数が0件というものがありましたので、関係各位からも意見をもらう努力をした方が良いという意見を出しました。先ほど説明があった、質問の1番の方のように、意見を広く集められるようなPRで意見を求めるということで回答もいただいております。そういった全般的な皆さんの質問に対する回答を見て、「要見直し」の×から「おおむね適切である」の△に変えたいと思います。

(委員)

評価の仕方とか中身の今日の論点のところは、こういう形で良いと理解しています。感想みたいになってしまいますが、対象事項が六つあるので、それぞれに濃淡があるだろうと理解しました。もっとやった方がいいことや指摘内容など、いろいろ

るありますが、多分、性質や予算などによっては、あまり現実的ではないこともあるので、そういう意味では良いと思いました。

二つ思っていることがあります。今副会長がおっしゃったように、制度やルールは、私達の立場ではこれで良いですが、中身の実態として、やはり多くの人に知れ渡った方が良いと思えます。そして、何かここでの議論や運営の中で努力し続けられるところがある気がします。今後、この会議の中でも何かできることがないか、意見を出し合う機会があると良いと思えます。これは、なかなか正解はありません。パブリックコメントはたくさん意見が出れば良いかという、そうでもなく、本当にクレームみたいな意見がたくさん出てもいけません。大学でも、学生に書かせて無理やり出したとしても、結局は意味がないです。きちんと意欲的で関心ある人の良い意見が自然に出せるように、できることを模索し続けるということ、みんなで考えていくことが大事だと思えました。またどこかでお話し合いができるといいと思えました。

もう一つは、No. 3のゼロカーボンシティ推進戦略の策定です。これに関しては、策定するところの会議はこれで良いと思えますが、多分、カーボンニュートラルの話は、全部の部署、皆に関わってくるため、これから先ずっと皆がやっていかないといけません。市民もそうなので、作成した後が結構ポイントになってくると思います。これはこれで良いです。一応意見として、有識者を入れてやるというやり方しかないだろうとは思いますが、策定した後に広げてほしいです。長い年月で、今後の社会課題として、多分安城市とか刈谷市とか製造業の街だと、より重要になってくるテーマだと思います。今回の会議として問題ないですが、策定した後も、いかに広げて関心を持って皆で取り組んでいくのか、策定したものがどのように影響していくのかも、こういう段階からやっていくと良いかもしれません。もし可能であれば、この審議会の委員に協力してもらい、広めていく仕組みも検討していただくのも良いのではと思えました。

(副会長)

貴重なお話ありがとうございました。

評価の変更がある方は、いらっしゃいませんか。

<変更なし>

これで意見が出尽くしたということで、事務局でまとめをお願いいたします。

(事務局)

皆様ありがとうございました。

それでは、評価結果の集約に移らせていただきたいと思います。

<評価結果をスクリーンに表示>

以下、合計点及び評価の変更

No. 2 合計点15点→16点

No. 4 合計点14点→15点 評価△→○

(副会長)

ありがとうございました。この評価結果について、ご意見等ございますか。最終評価が全て○ということになりました。これでよろしいでしょうか。

<異議なし>

それでは、スクリーンの結果をお手元の資料3「令和6年度 市民参加対象事項(予定)に対する委員評価結果」とし、本会議としての評価結果とすることとしてよろしいでしょうか。

また、資料4「令和6年度における市民参加対象事項の取組予定に対する評価結果報告書(案)」の2ページに評価結果を反映させ、3ページ以降の対象事項への意見部分についても本会議における意見内容として、市長へ報告することとしてよろしいでしょうか。

<異議なし>

### 3 議題(2)「市民参加を求めない事項について」

(副会長)

それでは、次に進みます。議題(2)「市民参加を求めない事項について」事務局より説明願います。

(事務局)

【市民参加を求めない事項について 説明】

(副会長)

ただいまの説明について、何かご意見等はございますか。

<意見なし>

### 3 議題(3)「対象事項以外の市民参加について」

(副会長)

続いて、議題(3)「対象事項以外の市民参加について」事務局より説明願います。

(事務局)

【対象事項以外の市民参加について 説明】

(副会長)

ただいまの説明について、何かご意見等はございますか。  
資料の題目が分かりにくいですが、対象事項以外の事項への市民参加ということで評価を受けないものの説明となります。

<意見なし>

議題については、皆さまのおかげをもちまして、以上で終了となります。  
ここからの進行は、事務局でお願いします。

#### 4 その他

(司会)

続きまして、次第4「その他」について事務局から説明いたします。

(事務局)

【前回会議でのご質問について 説明】

①これまでに提出された市民政策提案について

②安城市市民政策提案検討委員会の構成員について

【令和6年度第1回市民参加推進評価会議の日程 説明】

(司会)

ただいまの内容について、ご意見・ご質問はございますか。

(副会長)

前回、この市民政策提案について質問させていただきました。なかなかハードルが高いように思い、市民政策提案とはどのようなものが出てくるのかと期待していましたが、なかなか難しいと感じました。

検討委員会の委員構成ですが、市民生活部長、健幸＝SDGs課長、財政課長、市民協働課長以外に関係課も入るという理解でよろしいでしょうか。

(事務局)

はい。市民政策提案検討委員会設置要綱に規定されている委員構成は、この4名となりますが、おっしゃられたように、関係課の担当者、事務局の市民協働係の職員も参加することになります。

(副会長)

ありがとうございました。

(事務局)

ありがとうございました。次第4「その他」につきましては、以上となります。それでは最後に課長からお礼のことばを述べさせていただきます。

(課長)

本日も貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。本日審議いた

だき決定した評価結果を市民参加推進評価会議の評価結果として、市長へ報告し、資料及び議事録と併せて公表させていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、令和5年度第3回安城市市民参加推進評価会議を終了いたします。ありがとうございました。

### 会議の承認事項

- ・ 令和6年度における市民参加対象事項の取組予定の評価

令和6年度 市民参加対象事項（予定）に対する委員評価結果						
合計点が15点以上⇒○（適切である）、15点未満6点以上⇒△（おおむね適切である）、6点未満は×（要見直し）						
No.	対象事項	評価内容			合計点 (10名)	最終評価
		○(2点)	△(1点)	×(0点)		
1	安城市庁舎整備基本構想の策定	7	3	0	17	○
2	安城市図書館運営基本計画の改訂	6	4	0	16	○
3	安城市ゼロカーボンシティ推進戦略の策定	6	3	1	15	○
4	地域計画の策定	5	5	0	15	△
5	第5次安城市生涯学習推進計画の策定	8	2	0	18	○
6	第3次安城市スポーツ振興計画の策定	7	3	0	17	○

### 検討事項

- ・ 策定した計画等の効果的な周知方法について